

事業所名

つばめクラブ児童デイサービス

## 支援プログラム

作成日

2025年

3月

15日

法人（事業所）理念		利用者様の心身状況、その置かれている環境等に応じて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう入浴、排泄、食事、移動その他の生活全般にわたる援助を「同感」「利他心」「和衷共済」を基本に行います。						
支援方針		将来に向かって生活の基本を身に付けます。						
営業時間		14時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の確立を目指し、食事や排泄、清潔保持の支援を行います。また、健康管理として手洗いの習慣づけ、適度な運動を取り入れ、心身の健康維持を促します。日常生活動作（ADL）の向上を図り、衣服の着脱や持ち物管理などをサポートしながら、自立した生活が送れるよう丁寧に支援します。						
	運動・感覚	個々の発達段階に応じ、体力や協調運動能力を高めます。感覚統合を促す活動として、感触遊びなどを実施し、感覚刺激への適応を支援します。楽しく体を動かしながら、運動機能の向上と自己調整力を養い、自信を持って日常生活を送れるようサポートします。						
	認知・行動	個々の理解力や注意力に応じた学習支援や課題解決型の遊びを取り入れ、思考力や判断力を養います。スケジュールの視覚化や声かけを通じて見通しを持ちやすくし、自己管理の力を育てます。また、成功体験を積み重ねることで自己肯定感を高め、適切な行動の選択や感情のコントロールを支援し、より良い社会生活が送れるようサポートします。						
	言語コミュニケーション	言葉の発達や表現力を高めるために会話や、絵カードを活用した活動を行います。相手の気持ちを理解し、自分の思いを適切に伝えられるよう、ロールプレイや集団遊びを通じて対話の機会を増やします。ジェスチャー（マカトン法）や視覚支援も活用し、状況に応じたコミュニケーション力を育み、円滑な人間関係の構築を支援します。						
	人間関係社会性	ゲームを通じて他者との関わり方を学び、思いやりやルールを守る力を育みます。あいさつや順番待ち、感情のコントロールを練習し、円滑なコミュニケーションができるよう支援します。成功体験を積み重ねながら、自己表現や対人スキルを向上させ、社会の中で自信を持って行動できる力を養います。						
家族支援		保護者からの子育てに関する相談には、随時対応し、こどもの発達状況や特性に応じた助言を行っています。		移行支援		具体的な移行又は将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援を行います。進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援を行います。		
地域支援・地域連携		こどもが利用する障害児相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携を図ります。		職員の質の向上		スタッフの資格取得支援とキャリアアップの促進 介護福祉士や強度行動援護従事者研修などの資格取得を支援し、専門性の高い人材を育成。		
主な行事等		利用者様が安心して過ごせるよう、日々のルーティーンを大切に、予測可能な環境を提供します。活動内容やスケジュールは視覚的に示し、急な変化を避けることで不安を軽減します。行事を実施する場合は、事前に十分な説明や練習を行い、個々のペースに合わせた参加方法を提案し、安心して楽しめるよう支援します。						